

1 2 3

**1 議会費**  
3,549万円  
(1.32%)

議会を運営するために

議員の報酬など 2,132万円  
視察・研修のために 265万円  
その他、職員の給料や議会を運営するために使われます。

**2 総務費**  
4億2,347万円  
(15.70%)

庁舎の建設のために

庁舎の建設費 1億6,900万円  
庁舎の土地を買うため 5,332万円  
公害の対策として 101万円  
交通安全のために 247万円  
その他、職員の給料、人事、財政、財産、会計の管理をしたり、開発公社への利子補給などいろいろの団体へ補助します。

**3 民生費**  
13億2,033万円  
(48.26%)

生活保護のために 3億8,364万円  
生活扶助 1億2,280万円  
医療扶助 2億4,741万円  
その他 1,343万円  
地方改善事業 4億9,714万円  
市営住宅のために 9,109万円  
道路の新設、舗装 2億1,640万円  
小型漁船の購入 4,712万円  
児童館の建設 1,704万円  
駐車場(野中・前浜) 4,230万円  
その他 8,319万円  
身体障害者のために 427万円  
精神薄弱者のために 281万円  
老人の福祉のために 4,859万円  
母子の福祉のために 320万円  
児童手当として 720万円  
交通遺児のための手当 100万円  
児童公園をつくるために 1,595万円  
児童の遊園地のために 2,733万円  
里保育所の土地購入 1,586万円  
その他、いろいろの福祉事業をすすめるため使われます。

**4 衛生費**  
7,290万円  
(2.70%)

健康なくらしのために

結核を防ぐための検診 878万円  
害虫を駆除するくすり 125万円  
ゴミ埋立のショベル借上げ 200万円  
ゴミの焼却をためむため 30万円  
し尿の処理をためむため 90万円  
その他、環境衛生をよくし、健康で明るいくらしのために使われます。

**5 労働費**  
1億1,262万円  
(4.18%)

失業者を助けるために

賃金や手当などのために 8,771万円  
就職支度金として 200万円  
道路舗装の原材料など 1,200万円  
失業している人のための経費や日雇健康保険の事務をするために使われます。

**6 農林水産業費**  
7,104万円  
(2.63%)

豊かな農業をつくるために

農業振興の補助として 928万円  
農道や水路をよくするため 165万円  
農道新設の補助として 914万円  
米の生産調整のために 260万円  
海中のビニールをのぞくため 68万円  
漁家へ資金の貸し付け 200万円  
その他、畜産、林業を振興し、農業委員会のために使われます。

**7 商工費**  
1,623万円  
(0.60%)

栄ある商工業のために

商工業者の天災融資利子補給など商工をすすめるための補助 545万円  
商工会への貸し付け金 400万円  
観光パンフレット 200万円  
その他、商工や観光をすすめるために使われます。

**8 土木費**  
1億7,864万円  
(6.62%)

整ったまちをつくるために

道のりや道路事業の負担 724万円

**9 消防費**  
5,852万円  
(2.17%)

市民のいのちと財産を守るために

消防ポンプ自動車 260万円

**10 教育費**  
2億6,383万円  
(78%)

正しくすくすくと育つために

視聴覚・ブラリーの設置 450万円  
教材備品の整備のため 1,475万円  
三和小学校の改築のため 5,600万円  
水泳プール監視のため 68万円  
青少年の教育のために 182万円  
市美術展のために 73万円  
成人・家庭教育のために 37万円  
婦人教育のために 65万円  
同和教育のために 856万円  
文化財を保護するために 128万円  
小集会所の新設と運営 2,218万円  
地区公民館の補助として 269万円  
体育協会などへの補助 85万円  
体育施設をととのえるため 226万円  
中学校にビニールハウスを 120万円  
その他、学校教育、社会教育、保健体育などのために使われます。

**11 公債費**  
1億4,415万円  
(5.34%)

借入れ金の支払いのために

元金を払うために 6,887万円  
利子を払うために 7,506万円

**12 その他**  
1,871万円  
(0.70%)

災害復旧などのために

大平山の災害復旧のため 1,092万円  
前年度の赤字をおぎなうため 268万円  
予備のためとっておくため 500万円

**13 市民1人当りの税金**

市民1人当りの税金 10,344円  
市民1人当りに使われる金の 63,771円

市 3,449円  
町 3,983円  
区 560円  
特別区 1,386円  
支庁 904円

**14 歳入**  
26億9,769万円  
一般会計

地方交付税 7億200万円 (26.02%)  
国・県支出金 7億7,299万円 (28.65%)  
市税 4億7,394万円 (17.57%)  
市債 5億2,350万円 (19.40%)  
その他

道路を補修するために 1,193万円  
道路の新設・舗装に 8,579万円  
橋をついたり補修のため 226万円  
河川の改修のために 482万円  
がけくさしをなおすため 3,150万円  
急傾斜防災事業の県負担 350万円  
都市計画の測量などに 905万円  
区画整理の計画のために 547万円  
その他、道路・橋・河川をよくしたり、都市計画をすすめるために使われます。

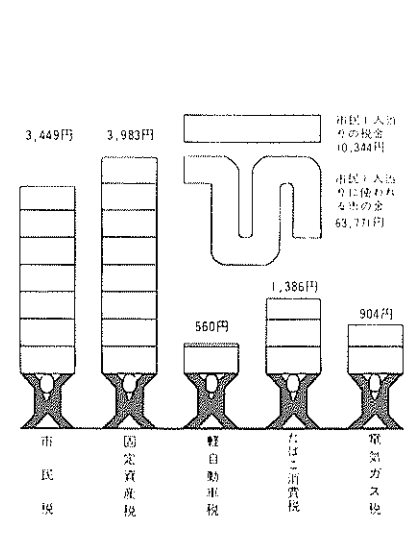
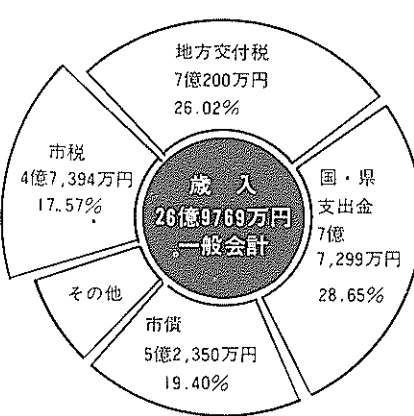
**15 市民のいのちと財産を守るために**

消防ポンプ自動車 260万円

ホースや運搬車の購入 132万円  
防火水槽をつくるために 457万円  
国府消防屯所の新設に 120万円  
消防庁舎の設計をするため 150万円  
その他、消防、救急や防災のために使われます。

大平山の災害復旧のため 1,092万円  
前年度の赤字をおぎなうため 268万円  
予備のためとっておくため 500万円

■上段と下段の棒グラフは、費目別の歳出予算です。数字は、款をしめします。たとえば、上段2は「総務費」をあらわしています。



**16 公債費**  
1億4,415万円  
(5.34%)

借入れ金の支払いのために

元金を払うために 6,887万円  
利子を払うために 7,506万円

**17 その他**  
1,871万円  
(0.70%)

災害復旧などのために

大平山の災害復旧のため 1,092万円  
前年度の赤字をおぎなうため 268万円  
予備のためとっておくため 500万円

